



清 央 小 だ よ り

令和5年度 第1号
2023. 4. 19

教 育 目 標	「夢いっぱい 友だちいっぱい 清央小」 ・自ら学び工夫する子ども (考える) ・元気でがんばる子ども (鍛える) ・礼儀正しく思いやりのある子ども (思いやる)
---------	---

令和5年度のスタートは着任式から！



「私たちの学校には“夢いっぱい友だちいっぱい 清央小”という合言葉があります・・・」児童を代表して、6年生の菅谷菜々美さんがお迎えの言葉を述べました。新しい職員をお迎えし、令和5年度がスタートしました。

全校生で体育館に集い、新年度のスタートが切れるのは平成31年度以来ですから、とても新鮮な気持ちです。

始まりにあたって始業式で私が話したのは“ポテトチップス大作戦”。お菓子のパッケージの20%増量のロゴを引用して、先生もみんなも学校全体で“笑い20%増量”を目指そう！と呼びかけました。加えて「学校は失敗するところ、間違えたときや失敗したときが成長するチャンスだから勇気を出してたくさんのチャレンジをしよう。校長先生は失敗の天才だから、皆さんも失敗をたくさんして大丈夫。きっと誰かが助けくれます！」と、いつもの決まり文句を伝えました。



55名の新入生！おめでとう！リモートを併用して・・・



入学式では児童代表の6年生 さんがお迎えの言葉を述べました。みんなで取り組んでいる“てのひら挨拶”を紹介しながら、気持ちの良い挨拶を呼びかけました。2～5年生は教室からリモートで参加することができました。全員が体育館に集まることはしませんでした。配信を通して、全員参加で1年生を迎える、新しい形の入学式を実施することができたのは大きな成果でした。①あいさつ名人になる、②自分のことは自分です、③自分を大切にする、友だちを大切にする。1年生と3つの約束をしました。話を聞いていた上級生もききとお手本を示してくれることでしょう。

対面式と登校班編制 ～ 優しさを伝統に ～

入学式の翌日には対面式。1年生が全校生と顔をあわせる最初のお機会となりました。代表の挨拶は さんが述べました。登校班の編制も続けて行いました。各地区の育成会で組織していただいた登校班を、1年生の所属を確かめながら、地区ごとの担当が実施しました。スタートしてまだ2週目ですが、慣れない1年生の手を引いたり、じっくりと温かく見守ったりする上級生の姿が、今年もたくさん見られます。昨年度も感じたのですが、この優しい姿は清央小の伝統なのでしょう。宝物として大切に育てていきたいと思っています。

